

第2期 八戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略
付属資料

令和6年度 主要事業一覧

八 戸 市

◎ 主要事業一覧の位置づけ

第2期八戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略では、当市におけるまち・ひと・しごと創生に向け、令和2～6年度の5年間ににおける政策の基本目標を定めるとともに、具体的な施策を掲げています。

この主要事業一覧は、これらの施策に基づき取り組んでいく主要な事業を整理したものであり、総合戦略の付属資料として、毎年度の進行管理にあわせて更新を図ります。

◎ 記載内容

① 事業 番号	② 事業 区分	③ 事業名称	④ 取組概要	⑤ 部署名
8	継続	畜産関連産業振興事業	○ 八戸地域畜産フードフェスタを開催し地場産農産物の認知度向上や消費拡大を図る。	農林畜産課

①「事業番号」欄： 各事業に割り当てた番号を記載しています。また、未来共創推進戦略2024に記載されている重点事業の場合には、「共創」と表記しています。

②「事業区分」欄： 以下3種類に整理し、記載しています。

継	続	… 令和5年度以前から実施している事業
新	規	… 令和6年度から新しく実施している事業
見	直	し … 令和6年度から内容を変更した事業

③「事業名称」欄： 事業の名称を記載しています。

④「取組概要」欄： 令和6年度に実施する取組の概要を簡潔に記載しています。

⑤「部署名」欄： 事業の担当部署を記載しています

◎ 事業数

(令和6年4月1日現在)

重点施策	事業数	継続	新規	見直し
1 多様な就業機会を創出する、これを支える人材を育て活かす	42	37	3	2
2 新しい人の流れをつくる	22	20	1	1
3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる、誰もが活躍できる地域社会をつくる	70	51	9	10
4 住み続けたいまちをかたちづくる	129	118	8	3
総事業数 (再掲分を除いた実事業数)	264 (232)	227 (196)	21 (20)	16 (16)

※…作成日時点の情報を記載しているため、今後、変更となる可能性があります。

目次

基本目標 1	多様な就業機会を創出する、これを支える人材を育て活かす	1
【施策 1】	地域産業の成長・発展	1
【施策 2】	雇用・起業・事業承継の促進	8
基本目標 2	新しいひとの流れをつくる	11
【施策 1】	移住・人材還流・若者定着の促進	11
【施策 2】	地元とのつながりの拡大	14
基本目標 3	結婚・出産・子育ての希望をかなえる、誰もが活躍できる地域社会をつくる	18
【施策 1】	安心して子どもを産み育てられる環境の充実	18
【施策 2】	女性活躍の促進、多文化共生の地域づくり	28
【施策 3】	誰もが活躍する地域社会の推進	31
基本目標 4	住み続けたいまちをかたちづくる	36
【施策 1】	地域における安心の確立	36
【施策 2】	拠点機能の強化と広域連携の推進	44
【施策 3】	観光地域づくり・ブランディングの推進	51
【施策 4】	時代にあった個性あふれる地域の形成	55

基本目標 1 多様な就業機会を創出する、これを支える人材を育て活かす

【施策 1】 地域産業の成長・発展

① 農水畜産業の競争力強化

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
8	継続	畜産関連産業振興事業	○ 八戸地域畜産フードフェスタを開催し地場産農産物の認知度向上や消費拡大を図る。 ○ 親子ちくさん探検バスツアーを実施し地域の畜産に対する理解促進を図る。	農林畜産課
909	継続	漆産業振興事業	○ 漆の安定的な供給システムの構築に向け、二戸、久慈両圏域と連携を図りながら、八戸圏域内でウルシを計画的に植栽するため、ウルシ苗木購入費用に補助金を交付する。	農林畜産課
16	継続	環境保全型農業普及促進事業	○ 環境保全型農業直接支払交付金を交付する。 ○ 環境保全型農業の制度、取組を周知する。	農業経営振興センター
18	継続	農業新ブランド育成事業	○ 八戸市農産物ブランド戦略会議を開催し、その意見を踏まえた八戸伝統野菜及び八戸特産野菜等の販売戦略の検証並びに情報発信手法の検討等を行う。 ○ 八戸いちごの消費拡大及び販路拡大を図り、ブランド化を推進するため、「Let's eat 八戸いちご 親子スイーツづくり体験会」、「八戸いちごマルシェ」等を開催する。 ○ 「糠塚きゅうり」や「食用菊」等の伝統野菜の継承と食材としての魅力を発信するための PR イベントを開催する。	農業経営振興センター

240	継続	担い手総合支援事業	○ 八戸地域担い手育成総合支援協議会の行う担い手総合支援事業に対し、補助金を交付する。	農業経営振興センター
241	継続	地域農業経営再開復興支援事業	○ 地域農業の中心となる経営体や将来の農地利用の姿など、地域農業の将来の在り方を示した計画を作成・更新する。 ○ 新規就農者に対して、国の制度等を活用した支援を行う。	農業経営振興センター
242	継続	南郷新規作物研究事業	○ 八戸市南郷新規作物研究会議を開催し、南郷地区における新たな作物を研究する。 ○ ワイン用ぶどうの栽培に関する生産講習会やワイン文化の定着に関するセミナー等を開催する。 ○ ワインの販売促進に向けたPRイベントを開催する。 ○ 薬用作物の共同研究を実施する。	農業経営振興センター
247	継続	水産物流通加工振興事業	○ 「八戸前沖さばブランド推進協議会」に参画し、サバのブランド化を推進する。 ○ 水産物のブランド化と加工品開発を支援する。	水産事務所
253	継続	水産業振興事業	○ 八戸水産アカデミーにおいて研修会の開催やつくり育てる漁業の推進に向けた取組について検討を行う。	水産事務所
906	継続	八戸漁港漁船誘致推進事業	○ 八戸漁港漁船誘致推進委員会に参画し、官民一体となった漁船誘致活動や受入体制の強化を行う。 ○ 県外のまき網漁船の船主や、東京都の北部太平洋まき網漁業協同組連合会を訪問する。	水産事務所
1213	新規	養殖業成長産業化支援事業	○ つくり育てる漁業の推進による水産業全体の成長産業化を図るため、事業者が行う養殖の取組に対し、補助金を交付する。	水産事務所

基本目標 1 多様な就業機会を創出する、これを支える人材を育て活かす

【施策 1】 地域産業の成長・発展

② 中小企業及び小規模事業者の経営強化と企業の立地促進

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
181	見直し	商店街向け補助事業	○ 商店街後継者育成支援事業：商店街等が実施する、商店街組織及び商店街に所在する事業者の後継者育成に向けた取組に対して補助金を交付する。 ○ 商店街持続的活性化支援事業：商店街等が実施する、商店街を中心とした持続的活性化に向けた取組に対して補助金を交付する。	商工課
184	継続	産学官共同研究開発支援事業	○ 連携中枢都市圏内の企業が、大学等及び公設研究機関と連携して行う共同研究開発に対し、補助金を交付する。 ○ 補助事業のフォローアップ（事業の進捗状況の確認や事業化に向けた支援）を行う。 ○ 産学官共同研究開発支援事業の広報を実施する。	商工課
190	継続	中小企業振興補助金交付事業	○ 八戸市中小企業振興条例に基づき、市内の中小企業団体等が実施する高度化事業や共同施設設置事業を補助する。 ○ 八戸市中小企業振興条例に基づき、市内の中小企業団体等が実施する指定地域内への工場等の設置や新事業活動を補助する。	商工課

198	見直し	中小企業特別保証制度保証料補助事業	○ 当市融資制度の円滑な運用のため、市内金融機関に対して原資を一部預託する。 ○ 八戸市事業活性化資金を除く市融資制度を活用して融資を受ける中小企業者に対し、信用保証料の全額を補給する。 ○ 青森県「青森新時代」への架け橋資金特別保証融資制度（創業枠、県重点推進分野、D X、G X、事業承継枠、賃上げ、物流 2024 問題）を活用して融資を受ける中小企業者に対して、信用保証料の全額を補給する（県 3 : 市 7）。 ○ 青森県伴走支援型借換資金特別保証融資制度を活用して融資を受ける中小企業者に対して、信用保証料の全額を補給する。	商工課
591	継続	経営安定化サポート資金保証料及び利子補給事業	○ 青森県経営安定化サポート資金（経営安定枠）を活用して融資を受ける中小企業者に対し、信用保証料の全額を補給する。 ○ 青森県経営安定化サポート資金（平成 23 年東北地方太平洋沖地震中小企業災害復旧枠）を活用して、平成 23 年度に融資を受けた中小企業者に対し、信用保証料の全額を補給する（県 8 : 市 2）。 ○ 青森県経営安定化サポート資金（平成 23 年東北地方太平洋沖地震中小企業災害復旧枠）を活用して、平成 23 年度に融資を受けた中小企業者に対し、利子の全額を補給する（県 8 : 市 2）。	商工課

892	継続	地域企業課題解決支援事業	○ コーディネーターによる地域製造業等の課題発掘、課題解決に向けたコーディネート活動を実施する。 ○ 地域製造業等の新商品・新サービス開発活動に向けて施策説明会等を開催する。	商工課
1174	新規	計画経営導入促進事業	○ 中小企業の経営基盤の強化を図るため、中小機構東北本部が推進する計画経営の重要性を広く周知する講演会・施策説明会を開催する。 ○ 市内中小企業者への計画経営の導入促進を図るため、中小機構のハンズオン支援を受けることに必要な経費の一部を補助する。 ○ 中小企業の課題解決策として国、県、市等の支援制度を周知し活用を促す。	商工課
210	継続	I T産業集積促進事業	○ 「八戸I T・テレマーケティング未来創造協議会」に負担金を交付する。 ○ 市の誘致企業であるI T関連企業に対し、賃料補助金や雇用奨励金を交付する。 ○ デジタル技術によって解決が期待される地域課題を提示し、I T関連企業の参入の機会を創出する。	産業労政課
212	継続	エネルギーシステム転換支援事業	○ 環境負荷が少ないエネルギーシステムに転換して二酸化炭素の排出を抑制する事業者に対し、補助金を交付する。	産業労政課
215	継続	企業立地促進条例に基づく奨励金交付事業	○ 北インター工業団地等に立地する高度技術産業等の企業に対し、立地奨励金、操業奨励金、雇用奨励金又は設備投資奨励金を交付する。	産業労政課

216	継続	企業誘致促進事業	○ 当市の立地環境や支援制度等について総合的なPRを行う企業セミナーを開催する。 ○ 企業訪問等を通じた二役によるトップセールスを行う。 ○ 当市の優位性を情報発信するとともに、企業ニーズに関する情報収集を行う。	産業労政課
220	継続	新産業団地整備・開発推進事業	○ 企業進出の受け皿となる八戸北インター第2工業団地の開発を進める。	産業労政課
881	継続	八戸市貸工場運営事業	○ 入居企業の円滑な事業運営に資するよう、貸工場の適切な管理を実施する。	産業労政課
1188	新規	八戸市社内人材育成支援事業	○ 事業所に合った人材育成の仕組みの構築や事業所の生産性向上への取り組みを支援するため、人材育成に関するセミナー等を実施する。	産業労政課
1159	継続	児童科学館改修事業	○ 利便性及び快適性向上のために、空調設備を整備するとともに、トイレを全面改修する。 ○ 老朽化したプラネタリウムを全面改修する。 ○ 展示物リニューアルに向けて実施設計を策定する。	総合教育センター

基本目標 1 多様な就業機会を創出する、これを支える人材を育て活かす

【施策 1】 地域産業の成長・発展

③ 販路の拡大と八戸港の物流機能の強化

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
209	継続	海外販路拡大事業	○ 海外販路拡大を目指す企業に対し、バイヤーとのマッチング、現地販売促進活動等の支援を行う。 ○ 海外販路の拡大に取り組む企業や、海外販路拡大を支援する事業者に対し、補助金を交付する。	商工課
222	継続	ポートセールス事業	○ 国内外において企業訪問によるポートセールス活動を行う。 ○ 首都圏等にてポートセミナーを開催するとともに、情報誌を発行する。	商工課
225	継続	海外経済交流事業	○ 米国タコマ港との経済貿易協定の更新に向けて協議する。 ○ 姉妹港であるマニラ港（フィリピン）や中国天津市・蘭州市等の友好都市等との経済交流に係る情報を収集する。 ○ 八戸市海外経済協力員を委嘱する。	商工課
107	継続	物産販売促進事業	○ 地場産品を活用した料理・食文化普及活動や食に関するイベントの開催に対し、補助金を交付する。	観光課
933	継続	八戸都市圏交流プラザ運営事業	○ 八戸都市圏交流プラザ「8base（エイトベース）」の管理運営を行う。 ○ 八戸圏域ファンの創出・拡大を図るための交流事業を実施する。 ○ 各種媒体の活用や八戸圏域の食材を活用した食事の提供、地場産品の販売により八戸圏域の魅力をPRする。	観光課
374	継続	港湾整備促進事業	○ 国や県に対して、航路・泊地などの港湾施設の整備に係る事業費の一部を負担する。	港湾河川課

基本目標 1 多様な就業機会を創出する、これを支える人材を育て活かす

【施策 2】雇用・起業・事業承継の促進

① 雇用・就業の支援

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
229	継続	フロンティア八戸 職業訓練助成事業	○ 49歳以下で市内在住の未就職者・非正規雇用者に対し、対象訓練の受講に要する経費の一部を助成する。	産業労政課
230	継続	技能者養成事業	○ 職業訓練を行う中小企業者や職業訓練法人に対して運営費の一部を助成する。(中小企業振興条例に基づく助成)	産業労政課
233	継続	無料職業紹介事業	○ 企業の人材確保と求職者の早期就職を支援するため「八戸市無料職業紹介所」を開設し、求職者への求人情報の提供、職業紹介、就業相談や求人希望する企業の求人登録、紹介を行う。	産業労政課
238	継続	求人・求職情報無料ウェブサイト運営事業	○ 求人企業の詳細情報をWEBサイトに掲載し、圏域内の各企業の人材確保及び就業に関する情報を集約・発信する。	産業労政課
859	継続	地域事業所人材獲得等支援事業	○ 圏域事業所の県内外への情報発信等の強化により、事業所の認知度や採用力向上のため、各種支援事業を実施する。	産業労政課

基本目標 1 多様な就業機会を創出する、これを支える人材を育て活かす

【施策 2】雇用・起業・事業承継の促進

② 起業の促進

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
75	継続	中心商店街空き店舗・空き床解消事業	○ 中心商店街の特定エリア内の3ヶ月以上未利用の空き店舗等に出店する事業者に対し、改装費用の一部を補助する。	まちづくり推進課
126	継続	八戸ポータルミュージアム事業	○ 中心市街地に賑わいを創出する事業を実施する。 ○ 文化芸術の振興による地域の活性化を図る事業を実施する。 ○ ものづくりや観光の振興など地域の魅力を発信する事業を実施する。	八戸ポータルミュージアム
179	継続	はちのへ創業・事業承継サポートセンター運営事業	○ 創業及び事業承継の支援拠点として「はちのへ創業・事業承継サポートセンター」を運営する。 ○ 専属相談員及びインキュベーションマネージャー等による相談対応を常時実施する。 ○ セミナー開催、各種情報発信等により、創業希望者を支援する。 ○ 起業支援プラットフォームを運営し、創業者や創業希望者、学生等の交流機会を創出する。	商工課
196	継続	八戸市創業融資利子補給事業	○ 日本政策金融公庫から創業に係る融資を受けた者に対して、支払利子の一部を補給する。	商工課

基本目標 1 多様な就業機会を創出する、これを支える人材を育て活かす

【施策2】雇用・起業・事業承継の促進

③ 事業承継の促進

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
179	継続	はちのへ創業・事業承継サポートセンター運営事業	○ 創業及び事業承継の支援拠点として「はちのへ創業・事業承継サポートセンター」を運営する。 ○ 専属相談員及びインキュベーションマネージャー等による相談対応を常時実施する。 ○ セミナー開催、各種情報発信等により、創業希望者を支援する。 ○ 起業支援プラットフォームを運営し、創業者や創業希望者、学生等の交流機会を創出する。	商工課

基本目標２ 新しいひとの流れをつくる

【施策１】移住・人材還流・若者定着の促進

① 移住・ＵＩＪターンの促進

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
535	継続	移住・交流促進事業	○ 首都圏や市内のほか、オンラインを活用した移住相談窓口の運営を図るとともに、市ＨＰ、ポータルサイト、ＳＮＳを利用した情報発信を行う。 ○ 首都圏における移住イベントへの参加、八戸都市圏移住セミナーの開催、八戸駅における帰省客へのＰＲイベントの開催等により、移住検討者への情報提供を行う。	広報統計課
573	継続	ほんのり温ったか 八戸移住計画支援事業	○ 地方移住を希望する若年者世帯のＵＩＪターン就職の促進を図るため、就職希望者に対する引越費用、住宅費、児童・生徒の学用品の購入費を助成する。	産業労政課
939	継続	移住支援金支給事業	○ 国の制度に基づき、東京圏から八戸市に移住した者が要件を満たした場合に移住支援金を支給する。	産業労政課
1176	継続	医療・福祉職子育て世帯移住支援金支給事業	○ 県の制度に基づき、医療・福祉職の資格を有する子育て世帯が、県外から八戸市に移住し、市内の医療施設や福祉施設に就業する場合に移住支援金を支給する。 ○ 県の制度に基づき、新たに医療・福祉職の資格取得と就業を希望する子育て世帯が、県外から八戸市に移住し、県内の養成施設に就学する場合に移住支援金を支給する。	産業労政課

基本目標2 新しいひとの流れをつくる

【施策1】移住・人材還流・若者定着の促進

② 高等教育機関等との連携や若者の地元定着の促進

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
1012	見直し	八戸産学官連携推進事業	○ 八戸産学官連携推進会議を設置し、産学官の各機関が地域の現状や課題を共有し、地域の持続的発展や活性化に向けて取り組む。	政策推進課
1077	継続	八戸市まちの魅力創生ネットワーク会議運営事業	○ 若者や女性にとって魅力あるまちの実現に向け、八戸市まちの魅力創生ネットワーク会議の円滑な運営を図る。 ○ 会議からの政策提言に基づき、関係部署と連携を図りながら具体的な事業化を図る。	政策推進課
1209	新規	産学官連携による八戸未来創造事業	○ 産学官の連携を強化し、若者の地元への愛着の醸成や地元定着等に向けた取組を進め、将来的な若者人口の社会増減の均衡を図る。	政策推進課
184	継続	産学官共同研究開発支援事業	○ 連携中枢都市圏内の企業が、大学等及び公設研究機関と連携して行う共同研究開発に対し、補助金を交付する。 ○ 補助事業のフォローアップ（事業の進捗状況の確認や事業化に向けた支援）を行う。 ○ 産学官共同研究開発支援事業の広報を実施する。	商工課
208	継続	地元企業ファンづくりプロジェクト事業	○ 企業と協力し、小学生から大学生を対象として地元企業を学ぶ機会を創出する。	産業労政課

236	継続	若年者・離職者対策事業	○ 新入社員および若手社員の方を対象に、仕事での電話対応や、クレーム応対術、コミュニケーション術に関するセミナーを開催する。	産業労政課
1162	継続	高校生による地元企業魅力発見体験事業	○ 地域の次世代を担っていく高校生自らが地域産業や地元企業の魅力について調査を行う。 ○ 調査内容を取りまとめ、学校関係者等を対象とした成果発表会を開催し、地元企業の魅力などについて情報発信する。	産業労政課
413	継続	コミュニティ・スクール推進事業	○ 保護者及び地域住民が学校運営に参画する「地域学校連携協議会（学校運営協議会）」を設置し、学校・地域・家庭の連携・協働による「地域とともにある学校づくり（コミュニティ・スクール）」を推進する。 ○ 各学校にコーディネーター（地域学校協働活動推進員）を配置し、学校支援ボランティアの活用等により「地域学校協働活動」を支援する。	教育指導課

基本目標２ 新しいひとの流れをつくる

【施策２】地元とのつながりの拡大

① 地域の魅力の情報発信の充実

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
538	継続	八戸特派大使事業	○ 八戸市にゆかりのある方々を八戸特派大使に委嘱する。 ○ 市内の教育機関からの要請に応じ、八戸特派大使を講師として派遣する。 ○ 八戸ふるさと交流フォーラムを開催する。	広報統計課
547	継続	シティプロモーション推進事業	○ 八戸市公式SNSを活用し、当市の魅力を市内外に発信する。 ○ 「八戸都市圏ファンクラブ スクラム 8」のLINEアカウントを活用し、八戸圏域や八戸都市圏交流プラザ「8base（エイトベース）」の情報を発信する。 ○ 八戸市の認知度を向上させ、かつ八戸市との繋がりを感じられる、市オリジナルの「ご当地ダンボール」を活用する。	広報統計課
563	継続	マスコットキャラクター事業	○ 市政情報の発信時および各種イベント等においてマスコットキャラクターの着ぐるみや画像を活用する。 ○ マスコットキャラクター名義のSNS（X・Facebook・Instagram）で情報を発信する。	広報統計課
734	継続	全国メディアへの情報配信事業	○ プレスリリース配信サービスを利用して全国のメディアへ八戸の情報を配信する。	広報統計課

858	継続	八戸市スポーツ大使事業	○ 八戸にゆかりがあるトップアスリートやスポーツチームに、市の魅力の情報を発信する八戸市スポーツ大使を委嘱する。 ○ 圏域の教育機関からの要請に応じ八戸市スポーツ大使を講師として派遣する。	広報統計課
-----	----	-------------	---	-------

基本目標２ 新しいひとの流れをつくる

【施策２】地元とのつながりの拡大

② 「関係人口」の創出・拡大

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
538	継続	八戸特派大使事業	○ 八戸市にゆかりのある方々を八戸特派大使に委嘱する。 ○ 市内の教育機関からの要請に応じ、八戸特派大使を講師として派遣する。 ○ 八戸ふるさと交流フォーラムを開催する。	広報統計課
547	継続	シティプロモーション推進事業	○ 八戸市公式SNSを活用し、当市の魅力を市内外に発信する。 ○ 「八戸都市圏ファンクラブ スクラム 8」のLINE アカウントを活用し、八戸圏域や八戸都市圏交流プラザ「8base（エイトベース）」の情報を発信する。 ○ 八戸市の認知度を向上させ、かつ八戸市との繋がりを感じられる、市オリジナルの「ご当地ダンボール」を活用する。	広報統計課
1013	継続	八戸ふるさと交流フォーラム開催事業	○ 八戸市にゆかりのある方々への市政報告会及び交流会を首都圏で開催し、人的ネットワークの充実と強化を図り、企業誘致や観光誘客などの具体的な施策に対する理解と協力を得る。	広報統計課
933	継続	八戸都市圏交流プラザ運営事業	○ 八戸都市圏交流プラザ「8base（エイトベース）」の管理運営を行う。 ○ 八戸圏域ファンの創出・拡大を図るための交流事業を実施する。 ○ 各種媒体の活用や八戸圏域の食材を活用した食事の提供、地場製品の販売により八戸圏域の魅力をPRする。	観光課

基本目標２ 新しいひとの流れをつくる

【施策２】地元とのつながりの拡大

③ 当市を応援する企業との連携強化

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
1014	継続	官民連携推進事業	○ 当市とゆかりのある企業等に対して、企業版ふるさと納税制度を周知する。 ○ 包括連携協定締結企業等と、連携協定に基づいた取組を推進する。 ○ EBPM の推進を図るため、ヤフーが提供する政策立案のためのデスクリサーチツール「DS. INSIGHT」を活用する。	政策推進課

基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる、誰もが活躍できる地域社会をつくる

【施策1】安心して子どもを産み育てられる環境の充実

① 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援の充実

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
1223	新規	マチナカまるっと 1日体験事業（4館 連携）	○ 市中心街の公共施設において、こども（中高生）が普段の業務を体験したり、自ら企画や実施に携わったりする機会を創出することで、地元施設を知る、仕事を体験する、活用方法を考えるきっかけとし、地元への愛着醸成につなげる。	政策推進課
261	継続	地域子育て支援センター事業	○ 地域の認定こども園・保育所（園）を活用し、子育ての不安・悩みの相談や保護者同士の交流の場を提供する。	こども未来課
263	継続	子育てサロン支援事業	○ 地域の公民館や児童館等において、子育てサロン（地域の親子が気兼ねなく集まり、子育て相談や交流ができる場）を運営する。	こども未来課
265	継続	保育料軽減事業	○ 第3子以降の児童について、所得状況等に応じ、認定こども園・保育所（園）・認可外保育施設の保育料を軽減する。	こども未来課
274	見直し	病児保育ネット予約サービス事業 （病児・病後児保育事業）	○ 病気の回復期に至っていないが症状が安定している子どもを病院又は認定こども園・保育所（園）で一時的に保育を実施する場合、補助金を交付する。 ○ 病気の回復期にあるが集団保育が困難な子どもを病院又は認定こども園・保育所（園）で一時的に保育を実施する場合、補助金を交付する。 ○ スマートフォンなどを利用して病児・病後児保育の予約やキャンセルを行うためのシステム利用料について	こども未来課

			て、病児・病後児保育事業実施施設に対し補助金を交付する。	
275	継続	軽・中程度障がい児保育事業	○ 障がい児の受入体制を整え、健常児とともに集団保育を実施する認定こども園・保育所（園）について、障がい児保育を担当する職員の配置費用に対し、補助金を交付する。	こども未来課
281	見直し	つどいの広場事業	○ こどもはっちにおいて、親子が気軽に集い、様々な遊びや体験を通じて相互に交流を図る場の提供や、子育てに関する相談、情報提供、助言その他の援助を行う。	こども未来課
910	継続	保育士修学資金貸付金事業	○ 保育士の確保を図るため、保育士養成施設に在学しており、将来市内の保育所等において保育士として業務に従事しようとする者に対し、月額4万円の奨学金を貸与する。	こども未来課
1184	新規	赤ちゃんお出かけ応援事業	○ 市公共施設において、こども連れ家族が利用しやすい環境を整えるため、授乳・おむつ交換スペースの確保やおむつ用ごみ箱・こども用補助便座の設置等を推進する。 ○ 市内イベント等において、主催者（民間含む）に対し、授乳・おむつ替え用赤ちゃんテントの貸し出しを行う。	こども未来課
1185	新規	こどもの声を聴く機会創出事業	○ 市政へのこどもの意見反映を目的に、こどもモニター制度を創設し、市こども施策に関するアンケート調査を年数回実施する。 ○ Web制作や情報発信が好きなこどもを集め、こどもまちなかIT部を創設し、こどもたちが様々な活動を行いながら、こども版の市ホームページを作成・運用する。	こども未来課

1225	新規	こども誰でも通園 制度試行的事業	○ 全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらず、月一定時間利用できる通園制度の試行的事業を実施する。	こども未来課
262	見直し	ファミリーサポ ートセンター事業	○ 育児の援助を必要とする者と育児を援助したい者を組織化し、育児に関する相互援助活動を行う。 ○ 提供会員の自家用車使用による送迎活動を開始し、支援内容の拡充を図る。	子育て支援課
268	見直し	子ども医療費助成 事業	○ 子どもの健康保持と福祉増進を図るため、八戸市に住所のある児童が診察を受けた場合の医療費を助成する。 ○ 令和6年10月診療分から助成対象に高校生等の通院を追加し、未就学児から高校生等までの通院・入院の医療費の無償化を図る。	子育て支援課
276	継続	子育て情報整備事 業	○ 子育て情報サイトを運営する。 ○ 子育て情報に関するLINEを配信する。 ○ 子育て世代に必要な情報を効果的に提供するため、子育て支援アプリを運用する。	子育て支援課
277	継続	放課後児童健全育 成事業	○ 放課後児童クラブの適正な配置に向け、クラブの新規開設や移転に係る支援及び調整を図る。 ○ 放課後児童クラブに対し、クラブの運営や環境整備に係る委託料を支給する。 ○ 放課後児童支援員の処遇改善を実施し、支援員の定着や新たな人材の確保を図る。	子育て支援課

1220	新規	児童館・児童センターエアコン設置事業	○ 児童が夏季においても安心・安全に過ごす環境を整備するため、冷房設備の追加設置を行う。	子育て支援課
1224	新規	乳幼児木育等推進事業	○ 木の玩具と親しむことなど、人と木・森と関わりを経て豊かな心を育む「木育」を目的に、乳児及び特定教育・保育施設等に県産材の積み木を配付する。 ○ 幅広い世代に向け、地元木材の利用と普及啓発を促すイベントを実施する。	農林畜産課
309	継続	健康教育事業（母子）	○ 母子健康教育として、両親学級、すくすく離乳食教室等を開催する。 ○ 子育て出前講座を開催する。	保健所 すくすく親子健康課
311	継続	健康相談事業（母子）	○ 母子健康相談として、マタニティ健康相談、乳幼児健康相談等を行う。	保健所 すくすく親子健康課
315	見直し	母子健康診査事業	○ 妊婦健康診査、産婦健康診査、乳児健康診査、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査、精神発達精密健康診査を行う。 ○ 妊婦歯科健康診査、乳児股関節脱臼検診（エコー検査）を行う。 ○ 新生児聴覚検査費用の助成を行う。	保健所 すくすく親子健康課
972	継続	妊娠出産包括支援事業	○産前・産後サポート事業（妊娠8か月頃の妊婦への電話・面談支援と、妊産婦交流会を月1回実施）、産後ケア事業（医療機関へ委託）を実施する。 ○伴走型の相談支援を充実させるとともに「はちまむ応援金（国の出産・子育て応援給付金）」を支給する。	保健所 すくすく親子健康課
715	継続	不妊専門相談センター事業	○ 不妊・不育症に関する専門医師による面接相談を行う。 ○ 不妊専門相談センターの周知、積極的な活用を促進する。	保健所 すくすく親子健康課

922	見直し	ハイリスク妊産婦 アクセス支援事業	○ ハイリスク妊産婦が分娩、NICU等入院児の面会等をするために周産期母子医療センターへ通院等をするために要する交通費及び宿泊費を助成する。 ○ 令和6年度から、対象となる県外の周産期母子医療センターを拡充する。	保健所 すく すく親子健康 課
1071	継続	不育症検査費用助 成事業	○ 「流死産検体を用いた遺伝子検査」を対象に、不育症検査に要する費用の一部を助成する（R4.12.1～）。	保健所 すく すく親子健康 課
1198	新規	八戸市小児慢性特 定疾病通院費助成 事業	○ 小児慢性特定疾病医療費の受給者が、遠方の医療機関を受診するときの通院費を助成する。	保健所 すく すく親子健康 課
270	継続	母子家庭等対策総 合支援事業	○ ひとり親家庭親及びその子ども等に、就業相談から就業支援講習会、就業情報の提供に至るまでの一貫した就業支援サービス等を提供する。また、弁護士による法律相談を実施する。 ○ ひとり親家庭の親等が、修学や疾病、冠婚葬祭などにより、一時的に家事援助や保育等のサービスが必要となった際に、家庭生活支援員を派遣し、または家庭生活支援員の居宅等において支援する。 ○ ひとり親家庭の親が、雇用保険の教育訓練給付の対象となる講座及びこれに準じて市が指定する教育訓練講座を受講し、修了した場合にその経費の一部を支給する。 ○ ひとり親家庭の親が、看護師等の資格を取得するため養成機関で修業する場合に、修学期間中の生活費負担を軽減するために給付金を支給する。	こども家庭相 談室

1048	継続	子ども家庭見守り 訪問事業	○ 支援を必要とする家庭を訪問し、児童の見守り及び生活指導支援等を行う。	こども家庭相談室
1226	新規	親子交流支援事業	○ 適切な親子交流がこどもの健やかな育ちを確保する上で有意義であることから、親が別居や離婚した後も引き続き子どもが両親のどちらとも関わることができるよう、継続的な親子交流の支援を行う。	こども家庭相談室
1067	継続	こども家庭センター事業	○ 児童福祉機能(旧子ども家庭総合支援拠点)として、子どもとその家族及び妊産婦等を対象に、その福祉に関し必要な支援に係る業務全般を行い、要支援児童もしくは要保護児童及びその家庭または特定妊婦等への支援業務の強化を図る。 ○ 母子保健機能(旧子育て世代包括支援センター)として、妊産婦等の妊娠期から子育て期までの総合的な支援を行う。	こども家庭相談室、保健所 すくすく親子健康課
903	継続	小・中学校スポーツ・文化的活動支援事業	○ 八戸市小・中学校スポーツ・文化活動に携わる外部指導者に対してスポーツ安全保険加入料を全額負担し、一括して加入手続を行う。 ○ 八戸市小学校スポーツ活動・中学校運動部活動指針周知及び指導者の資質向上のための外部指導者に対する研修会を実施する。 ○ 市立中学校に部活動指導員を配置し、指導体制の充実及び質的向上を図るとともに、教職員の負担軽減を推進することにより、適切な部活動運営に向けた環境づくりを行う。 ○ 市地域スポーツ・文化活動検討協議会において、中学校部活動の円滑な地域移行に向けた新たな地域スポーツ・文化活動環境の整備について調	学校教育課

			査及び検討をする。	
581	継続	広域的体験学習支援事業	○ 八戸圏域連携中枢都市圏内の小学生が、圏域内の文化・スポーツ等の公共施設を利用した体験学習を行う際のバス借上料及び施設入館料（使用料）を負担する。 ○ 八戸圏域連携中枢都市圏内の中学生が、圏域内にある地域企業での社会体験活動を行う際のバス借上料を負担する。	教育指導課
857	継続	スクールソーシャルワーカー活用事業	○ スクールソーシャルワーカーを市立全小・中学校に配置・派遣し、児童生徒をめぐる様々な課題の解決・改善を図るための支援を行う。 ○ スクールソーシャルワーカースーパーバイザーを中心にスクールソーシャルワーカー連絡協議会を開催し、活動内容に関わる協議や関係機関との連携のあり方を検討する。	教育指導課
448	継続	特別支援教育アシスト事業	○ 特別な教育的支援を要する児童生徒が在籍する学校に対して、特別支援アシスタントを配置する。 ○ 研修会等を実施し、アシスタントの資質向上を図り、個々の教育的ニーズに応じた支援を行う。	こども支援センター
525	継続	特別支援教育推進事業	○ 小学校・中学校からの依頼に対する主任指導主事等及び特別支援教育アドバイザー、専門指導員による巡回相談を実施し、支援方法や支援体制に関わる指導助言を行う。 ○ 幼稚園・保育所・認定こども園からの依頼に対する幼児教育アドバイザー及び幼児相談員による巡回相談を実施し、支援方法や支援体制に関わる指導助言を行う。	こども支援センター

			○ 子育てや子どもの発達、就学に関わる保護者の相談に対応する。 ○ ことばの発達等に心配のある幼児の保護者等に、適切な対応方法等について助言を行う。	
613	継続	教育相談・適応指導教室事業	○ 幼児児童生徒・保護者・教職員を対象に、子育てや教育に関する相談・支援を行う。 ○ 不登校状態の児童生徒に対して、学習支援や適応指導を行う。 ○ 集団不適応状態にある児童に対して、小集団活動を通して適応支援を行う。 ○ 公認心理師によるカウンセリングや学校体制支援アドバイザーによる支援体制づくりについて学校へ助言を行う。	こども支援センター
912	継続	特別支援教育看護支援員配置事業	○ 医療的ケアを必要とする児童生徒の支援体制の充実と安全な学習環境を整備するため、看護師又は准看護師資格のある支援員を配置する。	こども支援センター

基本目標３ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる、誰もが活躍できる地域社会をつくる

【施策１】安心して子どもを産み育てられる環境の充実

② 結婚の希望をかなえる施策の充実

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
719	見直し	はちのへ縁結びプロジェクト事業	○ 縁結び志隊を通して、未婚者等に対し結婚支援に関するイベント情報を提供する。 ○ 関係団体と連携し、結婚支援に関するセミナーやイベントを開催する。 ○ あおもり出会いサポートセンターについて、県と県内市町村との共同運営を行う。 ○ あおもり出会いサポートセンターが運営するマッチングシステムの利用登録料の 1/2 を助成する。	子育て支援課

基本目標 3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる、誰もが活躍できる地域社会をつくる

【施策 1】安心して子どもを産み育てられる環境の充実

③ ワーク・ライフ・バランスの推進

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
58	継続	男女共同参画意識 啓発講演会開催事 業	○ 八戸市男女共同参画推進月間の 10 月 に、市民等を対象とした男女共同参 画意識醸成のための講演会を開催す る。	市民連携推進 課
61	見直し	教育関係者等研修 会開催事業	○ 小・中学校における男女共同参画に 関する教職員研修の実施を支援す る。	市民連携推進 課
541	見直し	男女共同参画意識 啓発事業	○ イベント等において啓発事業を実施 する。 ○ 男性の家事参画促進のための講座を 開催する。	市民連携推進 課
544	見直し	男女共同参画情報 発信事業	○ 男女共同参画を考える情報誌 WITH YOU の作成、配布を行う。 ○ 男女共同参画に関する情報を広報は ちのへや市ホームページ等に掲載す る。 ○ 男女共同参画週間及び推進月間につ いて、庁内放送やデジタルサイネー ジ、d ボタン広報を活用し周知する。 ○ 男女共同参画に関する動画を制作 し、各種媒体で放映する。	市民連携推進 課

基本目標３ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる、誰もが活躍できる地域社会をつくる

【施策２】女性活躍の促進、多文化共生の地域づくり

① 女性活躍の促進

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
57	継続	女性チャレンジ講座開催事業	○ ビジネススキル習得による人材育成及び参加者同士のネットワーク構築を目的とした講座（登録制）を開催する。 ○ 登録制講座とは別に、一般の方を対象とした公開講座を開催する。	市民連携推進課
543	継続	ロールモデルPR事業	○ ワーク・ライフ・バランスを実践し自分らしい生き方をしている方をロールモデルとして各種媒体で紹介する。（ラジオ番組） ○ ワーク・ライフ・バランスを実践し自分らしい生き方をしている方をロールモデルとして各種媒体で紹介する。（広報誌） ○ ワーク・ライフ・バランスを実践し自分らしい生き方をしている方をロールモデルとして各種媒体で紹介する。（情報誌）	市民連携推進課
888	継続	女性活躍推進支援事業	○ 女性活躍推進に関する制度周知や事例紹介、情報提供を実施する。	市民連携推進課
546	継続	附属機関における女性委員登用推進事業	○ 女性チャレンジ講座修了式及び鷗盟大学入学説明会において、公募委員候補者登録制度をPRする。 ○ 附属機関委員公募の情報を大学等に周知するとともに、公募委員候補者登録制度のPRチラシを成人式にて配付及びはちのへ情報コーナーに配架する。 ○ 毎年度当初、附属機関所管課に対し、女性委員の登用の拡大策を周知する。	行政管理課

850	継続	性と健康の相談センター事業	○ 思春期・妊娠・性や生殖などライフステージに応じた相談に対し、保健師等が相談支援する。 ○ 女性の健康講座を行う。	保健所　すくすく親子健康課
-----	----	---------------	---	---------------

基本目標３ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる、誰もが活躍できる地域社会をつくる

【施策２】女性活躍の促進、多文化共生の地域づくり

② 多文化共生の推進

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
53	継続	地域国際化団体支援事業	○ 八戸国際交流協会へ補助金を交付する。	市民連携推進課
951	継続	多文化共生推進事業	○ 行政の窓口における外国人対応のため、多言語翻訳機器を導入する。 ○ 外国人向けの情報発信などを行う、外国人コミュニケーション支援員を配置する。 ○ 外国人受入機関との連携を促進する。 ○ 外国人住民への緊急情報配信などの生活支援に取り組む。	市民連携推進課
721	継続	日本語教育支援事業	○ 市立小中学校に在籍し、日本語が未習得である等の理由により、学校生活への適応が不十分な状態にある児童生徒に対して日本語教育支援講師を派遣する。	学校教育課

基本目標３ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる、誰もが活躍できる地域社会をつくる

【施策３】誰もが活躍する地域社会の推進

① 協働のまちづくりの推進、市民活動の促進

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
38	継続	学生まちづくり助成金等事業	○ 学生が自主的に取り組む地域振興や地域貢献に関する事業・活動の企画に対して、助成金を交付する。 ○ 成果発表の機会を創出し、優良な事例を表彰する。	市民連携推進課
40	継続	協働のまちづくり研修会の開催事業	○ 協働のまちづくりへの積極的な参加・参画を促進するため、市民を対象とした研修会を開催する。	市民連携推進課
42	継続	「元気な八戸づくり」市民提案制度事業	○ 市民活動団体や地域コミュニティ活動団体、事業者から、市民と行政が協働して取り組むことにより相乗効果が期待できる事業提案を募集する。 ○ 採択された事業を提案者と協力して実施する。	市民連携推進課
43	継続	八戸圏域住民活動促進事業	○ 市民活動団体の拠点施設である市民活動サポートセンター「ふれあいセンターわいぐ」を運営する。 ○ 公益的な活動を行う市民活動団体に対して、打合せスペースや作業スペースを提供するとともに、市民活動に関する情報などを発信する。	市民連携推進課
47	継続	「元気な八戸づくり」市民奨励金事業	○ 市民活動団体や地域コミュニティ活動団体が自主的に行う公益的なまちづくり活動に対し、奨励金を交付する。	市民連携推進課

500	継続	地域担当職員制度事業	○ 地域と行政のつなぎ役となる担当職員を公民館（24 館）の区域毎に設置する。	市民連携推進課
501	継続	町内会等活動 P R 事業	○ 広報はちのへや市ホームページ、市窓口等で町内会の重要性、必要性を PR する。	市民連携推進課
502	継続	町内会等振興交付金事業	○ 申請のあった町内会・自治会に対して、町内会等によって実施されている各種事業の財源の一部として活用してもらうため、交付金を交付する。	市民連携推進課
503	継続	連合町内会連絡協議会連携事業	○ 八戸市連合町内会連絡協議会と連携して、町内会の加入促進や組織強化を目的に各種講座や意見交換会等を行う。 ○ 八戸市連合町内会連絡協議会と連携して、町内会活動を市ホームページ等で紹介し普及啓発を図る。	市民連携推進課
713	継続	「地域の底力」実践プロジェクト促進事業	○ 地域の特色や人材、歴史、文化などの地域資源を活用し、地域が課題解決や活性化に向けて主体的に取り組む活動を支援する。	市民連携推進課
853	継続	高校生地域づくり実践プロジェクト事業	○ 高等学校の生徒が圏域内で取り組む地域振興や地域貢献に関する事業又は活動のための費用を助成する。 ○ 高等学校及び地域住民を対象とした交流会を開催する。 ○ 成果発表の機会を創出し、優良な事例を表彰する。	市民連携推進課
887	継続	住民活動保険制度	○ 対象圏域住民が行う公益的なまちづくり活動中の様々な傷害事故や賠償責任を総合的に補償する。	市民連携推進課
908	継続	まちづくりインターン助成金制度	○ 学生または高校生が住民による自主的な公益性のあるまちづくり活動に参加することを促進するための謝礼・交通費を活動実施団体へ交付する。	市民連携推進課

1228	新規	八戸市連合町内会活動活性化交付金事業	○ 連合町内会の基盤強化や地域負担の軽減を図るため、地域の振興及び発展を図る取組を進めている連合町内会の活動を支援する。	市民連携推進課
424	継続	地区公民館を核とした地域コミュニティ活動の促進	○ 町内会などの地域団体への貸館業務を行う。 ○ 地域づくり支援用パソコンを貸し出す。 ○ 地域づくり団体に対して複写機・輪転機の使用料を減免する。	社会教育課

基本目標３ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる、誰もが活躍できる地域社会をつくる

【施策３】誰もが活躍する地域社会の推進

② 高齢者・障がい者等への支援の充実、社会参加の促進

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
235	継続	シルバー人材センター育成・援助事業	○ 高齢者の地域における就労や社会参加を促進するシルバー人材センターへの運営支援を行う。	産業労政課
478	継続	鷗盟大学運営事業	○ 60 歳以上の市民が入学できる 2 年制の大学を運営し、専門科目を学習する機会を提供する。	高齢福祉課
480	継続	老人クラブ活動支援事業	○ 市内の老人クラブの活動を支援するため、運営費の一部に対し、補助金を交付する。 ○ 老人クラブの育成や活性化を図るため、老人クラブ連合会の運営費の一部に対し、補助金を交付する。 ○ 老人クラブにおける社会奉仕活動の促進及びクラブ会員の加入促進のための取組を支援する。	高齢福祉課
481	継続	シニアはつらつポイント事業	○ 高齢者が介護施設等で行ったボランティア活動に対し、商品券や寄附ができるポイントを付与する。	高齢福祉課
290	継続	障がい者就労支援団体ネットワーク事業	○ 障がい者就労支援関係団体による情報共有のための会議を開催するとともに、障がい者の就労についての理解を深めるための研修会を開催する。	障がい福祉課
291	継続	障がい者就労サポーター養成事業	○ 障がい者雇用（予定）企業や就労継続支援サービス事業所の関係者、さらには市民等を対象として、障がい者就労サポーター養成講座を開催する。	障がい福祉課

820	継続	障がい者就業支援事業	○ 障がい者の就労に関する関係機関との連携強化を図るとともに、障害者就労施設の利用に向けた相談支援を行う。	障がい福祉課
-----	----	------------	---	--------

基本目標 4 住み続けたいまちをかたちづくる

【施策 1】地域における安心の確立

① 健康寿命の延伸に向けた施策の充実

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
26	継続	地域の安心・安全 見守り活動推進事 業（高齢者・障が い者等）	○ 事業者と協定を締結し、事業者からの通報に基づいて関係課が必要な対応を行う。 ○ 協定締結事業者と、事業の改善・充実を図るための情報交換会を開催する。 ○ 広報はちのへ等を活用して事業を周知する。	福祉政策課
1148	見直し	医療的ケア児保育 支援事業	○ 医療的ケア児の保育所等への受入体制を整備する。 ○ 医療的ケア児を受け入れる保育所等が、支援のための看護師を配置する費用等に対して、補助金を交付する。	こども未来課
471	継続	地域包括支援セン ター運営事業	○ 市内 12 圏域に委託型地域包括支援センター（高齢者支援センター）を設置する。 ○ 各高齢者支援センターにおいて介護予防支援事業を実施する。 ○ 各高齢者支援センターにおいて包括的支援事業を実施する。	高齢福祉課
472	継続	認知症サポーター 養成・活動促進事 業	○ 幅広い年齢層を対象に、認知症サポーター養成講座を開催する。 ○ 認知症サポーター養成講座の講師となるキャラバン・メイトの養成及び活動の支援を実施する。 ○ 認知症サポーター等で構成する支援チーム「チームオレンジ」を整備し、認知症の人やその家族のニーズに合わせた支援を実施する。	高齢福祉課

474	継続	介護予防センター運営事業	○ 介護予防及び認知症予防を総合的に推進していく拠点として、介護予防センターの各種事業を周知する。 ○ 高齢者が主体的に介護予防に取り組むことができるよう、各種介護予防事業を行う。 ○ 認知症の人やその家族を支援するため、認知症支援事業を行う。 ○ 要介護状態となった高齢者を介護する家族等を支援するため、家族介護支援事業を行う。	高齢福祉課
320	継続	健康づくり団体等活動支援事業	○ 食生活改善推進員養成研修会を開催する。 ○ 食生活改善推進員協議会と連携して、健康づくりを行う。 ○ 地域の健康づくりのリーダーである保健推進員を育成する。	保健所 健康づくり推進課
1098	継続	健康はちのへ 21 ポイントアプリ事業	○ 市民が楽しく健康増進に取り組むことができるよう、健康アプリの利用促進を図る。 ○ 八戸市健康増進計画「第2次健康はちのへ 21」の普及啓発を図る。	保健所 健康づくり推進課
309	継続	健康教育事業（母子）	○ 母子健康教育として、両親学級、すくすく離乳食教室等を開催する。 ○ 子育て出前講座を開催する。	保健所 すくすく親子健康課
311	継続	健康相談事業（母子）	○ 母子健康相談として、マタニティ健康相談、乳幼児健康相談等を行う。	保健所 すくすく親子健康課
1198	新規	八戸市小児慢性特定疾病通院費助成事業	○ 小児慢性特定疾病医療費の受給者が、遠方の医療機関を受診するときの通院費を助成する。	保健所 すくすく親子健康課

基本目標 4 住み続けたいまちをかたちづくる

【施策 1】地域における安心の確立

② 質の高い医療環境の整備

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
301	継続	救急医療体制整備 事業	○ 休日又は夜間における一次救急医療体制を確保する。 ○ 休日又は夜間において入院治療を必要とする重症救急患者の医療の確保を図る。 ○ 緊急を要する重篤・重症な救急患者の医療の確保を図る。	保健所 保健 総務課
302	継続	ドクターカー運行 事業	○ 医師を乗せて救急現場に直行するドクターカーを八戸市立市民病院に配備、運行する。 ○ ドクターカーの運行に係る高度医療機器の整備や更新を行う。	保健所 保健 総務課
303	継続	AED普及促進事 業	○ ボランティア団体等との協働によりAED講習会を開催する。 ○ イベント等での救命活動に備えるため、圏域内でAEDの相互利用を行う。 ○ AED設置施設の情報提供を行う。 ○ AED本体及び講習用機器の貸出を行う。	保健所 保健 総務課
304	継続	医師確保対策事業	○ 青森県による医師確保対策へ負担金を支出する。	保健所 保健 総務課
305	継続	看護師等修学資金 貸与事業	○ 市内の看護師等養成施設に在学の者に対して、修学に必要な資金を貸与する。	保健所 保健 総務課
316	継続	がん検診事業	○ 胃がん、肺がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がん、前立腺がんのがん検診を行う。	保健所 健康 づくり推進課

534	継続	ドクターヘリ運航事業（県）	○ 医療機器を搭載したヘリコプターに救急専門の医師・看護師が搭乗して救急現場に出動し、早期に治療を開始した後、適切な医療機関に患者を搬送する。 ○ 緊急に高度な治療が必要となった患者の病院間搬送を行う。	市民病院 管理課
914	継続	総合的ながん対策事業	○ 専門的ながん医療の提供や地域のがん診療の連携協力体制の構築に取り組むとともに、がん患者に関する相談支援及び情報提供を行う。	市民病院 地域医療連携室

基本目標 4 住み続けたいまちをかたちづくる

【施策 1】地域における安心の確立

③ 防災力の強化

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
864	継続	国土強靱化地域計画推進事業	○ 平成 31 年 3 月に策定した計画の推進に向けて、8 市町村による情報共有及び協議を行い、国土強靱化の取組を推進する。	危機管理課
127	継続	防災市民研修会開催事業	○ 自主防災組織、町内会、学校等が開催する防災講演会、研修会へ講師を派遣する。 ○ 防災に関する市民研修会を開催する。	災害対策課
130	継続	自主防災組織リーダー育成事業	○ 地域の防災リーダーである自主防災会や防災士を対象とした研修会等を開催する。 ○ 地域防災力向上の担い手となる防災士を養成するため、資格取得に要する費用を補助する。	災害対策課
131	継続	自主防災組織育成事業	○ 自主防災組織が整備する防災資機材の購入費用を補助する。 ○ 自主防災組織の活動に要する経費を補助する。 ○ 自主防災会相互間の協力体制を構築する。	災害対策課
132	継続	安全・安心情報発信事業	○ 気象、火災、防犯、交通安全、消費生活、感染症、危険動物等の安全・安心情報をメール、アプリを活用して配信する。 ○ ほっとスルメールのシステム改修・強化等を実施する。	危機管理課
135	継続	総合防災訓練の実施	○ 防災関係機関や地域住民参加のもと、大規模災害を想定した防災訓練を実施する。	災害対策課

136	継続	地区防災訓練の実施	○ 町内会や自主防災組織が主催する地区防災訓練において防災講話を行うなど支援する。 ○ 防災関係機関や地域住民と連携し、大規模災害に備えた防災訓練を行う。	災害対策課
137	継続	図上訓練実施事業	○ 災害対策本部設置・運営や情報伝達などの図上訓練（一部実動）を行う。 ○ 自衛隊が実施する連絡会議・検討会及び訓練に参加する。	災害対策課
138	継続	事業所における防災訓練の充実	○ 依頼のあった事業所等において、防災研修会を実施する。 ○ 消防法第8条に基づき、消防計画の作成や防災訓練を指導する。	災害対策課
148	継続	消防団員加入促進事業	○ 広報媒体の活用やイベントでのPRを通じて消防団員の加入を促進する。 ○ 「消防団の装備の基準」を元に消防団の装備の充実を図る。 ○ 消防団員の訓練や研修を行う。	災害対策課
1179	継続	災害用備蓄物資の充実事業	○ 備蓄物資（食料・飲料水）の更新を行う。 ○ 津波避難ビル用の公的備蓄物資（アルミブランケット、簡易トイレ等）の購入をする。	災害対策課
25	継続	避難行動要支援者事業	○ 避難行動要支援者名簿・個別避難計画を作成・更新する。 ○ 避難支援等関係者に対し、避難行動要支援者名簿・個別避難計画を提供する。 ○ GIS連動型避難行動要支援者支援システムを運用する。	福祉政策課

1044	継続	緊急自然災害防止対策事業	○ 準用河川土橋川指定区間のうち下流から約 1.1km の区間において、河川護岸等を整備する。 ○ 市街地の幹線排水路の老朽化対策及び雨水対策の改修工事を優先的に実施する。 ○ 普通河川のうち自然河岸が浸食を受けている区間の河川護岸を整備する。	港湾河川課
1045	継続	緊急浚渫推進事業	○ 準用河川馬渡川指定区間のうち下流から約 1.1km の区間において、河川浚渫を実施する。 ○ 市が管理する農業用ため池（板橋ため池、売場ため池）の浚渫を実施する。	港湾河川課
1053	新規	防災重点農業用ため池緊急防災事業	○ 防災重点農業用ため池（売場ため池）の防災対策工事に係る事業費の一部を負担金として支払う。	港湾河川課
378	継続	無電柱化推進事業	○ 「くらしのみちゾーン基本計画」を含む「(仮称) 八戸市無電柱化推進計画」を作成し、中心市街地における一層の無電柱化やバリアフリー化を進めるとともに、緊急輸送道路及び景観重点地区における無電柱化を推進する。 ○ 市道番町線、中央停車場線における無電柱化を推進する。	道路建設課
381	継続	都市計画道路 3・3・8 号白銀市川環状線整備促進事業	○ 3・3・8 号白銀市川環状線(尻内工区(国道 104 号～国道 454 号)・天久岱工区(尻内町地内)・市川町Ⅱ期工区(北インター工業団地地内～国道 45 号接続箇所))の整備促進を要望し、事業主体である県に対して事業費の一部を負担する。	道路建設課

384	継続	新大橋整備事業	○ 復興事業である新大橋の架替工事を実施する。	道路建設課
574	継続	都市計画道路 3・5・1 号沼館三日町線整備促進事業	○ 3・5・1 号沼館三日町線の整備促進を要望し、事業主体である県に対して事業費の一部を負担する。	道路建設課
1173	新規	都市計画道路 3・4・11 号八戸大通り線整備促進事業	○ 3・4・11 号八戸大通り線の整備促進を要望し、事業主体である県に対して事業費の一部を負担する。	道路建設課
515	継続	橋りょう長寿命化事業	○ 市道の橋りょうについて、長期的な視点により効果的・効率的な管理に取り組む。 ○ 維持更新コストの最小化・平準化を図りながら、計画的な修繕を行う。	道路維持課
517	継続	主要幹線舗装補修事業	○ 車両の通行が特に多く舗装の損傷が著しい幹線道路の補修を行う。	道路維持課
901	継続	八戸市防犯灯 LED 化エスコ事業	○ 民間事業者の技術力等を活用し、エスコ事業により LED 灯以外の防犯灯の LED 化を図る。 ○ 平成 30 年度内に交換工事を実施した LED 灯について、令和元年度から令和 10 年度までの 10 年間、事業者が包括的維持管理を行う。	道路維持課
1035	継続	市道冠水被害対策事業	○ 災害リスクを低減させるため、道路の冠水対策工事を行い、安全安心な市街地の形成を図る。	道路維持課
519	継続	市営住宅等長寿命化事業	○ 市営住宅等の長寿命化を図るため、改修工事を実施する。	建築住宅課
524	継続	防災教育副読本導入事業	○ 市立小・中学生に八戸独自の防災教育副読本(防災ノート)を配布する。 ○ 防災ノートの効果的な活用を通して実践的・継続的な防災教育を実施する。	教育指導課

基本目標 4 住み続けたいまちをかたちづくる

【施策 2】拠点機能の強化と広域連携の推進

① 交通ネットワークの充実

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
390	継続	八戸圏域地域公共交通計画推進事業	○ 幹線ネットワークの利便性・持続性の向上、また、市町村内での移動利便性の確保・維持を図る。 ○ 公共交通の円滑な接続を図る。 ○ 公共交通の利用しやすさ・分かりやすさの向上を図る。	政策推進課
1137	継続	はちのへ AI（アイ）中心街・バス活性化プロジェクト	○ デジタル技術を活用し、中心街への誘客推進と公共交通の利用促進を図る。 ○ 人流データ等を活用した中心街の賑わい創出やバス路線の最適化に向けた施策立案を行う。 ○ まちなか Wi-Fi とアプリを活用した効果的なイベントの開催による誘客推進や、中心街で利用できるデジタルクーポン等のインセンティブによる回遊促進を図る等、まちの活性化を推進する。 ○ 公共交通事業においては、「バス IC カード」及び「AI カメラ」等のデータを活用した人流分析システムの開発を行い、バス路線の最適化等の検討を行う。	政策推進課、まちづくり推進課

基本目標 4 住み続けたいまちをかたちづくる

【施策 2】拠点機能の強化と広域連携の推進

② 広域連携の推進

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
536	継続	三圏域連携推進事業	○ 八戸・久慈・二戸の三圏域全体の振興を図るため、北緯 40° ナニヤトヤラ連邦会議における各種連携事業を推進する。	政策推進課
539	継続	連携中枢都市圏推進事業	○ 八戸圏域全体の一体的な発展を目指し、8 市町村が連携し、第 2 期八戸圏域連携中枢都市圏ビジョンに基づく取組を推進する。	政策推進課
925	継続	はちとまネットワーク推進事業	○ 苫小牧市との密接な連携と協力により、観光、スポーツ、物流・貿易、文化の分野における連携事業を推進する。	政策推進課
1175	新規	J R 八戸線利活用事業	○ JR 八戸線の沿線自治体と連携し、沿線住民のマイレール意識の醸成や観光客等の誘客による利用促進を図る。	政策推進課
38	継続	学生まちづくり助成金等事業	○ 学生が自主的に取り組む地域振興や地域貢献に関する事業・活動の企画に対して、助成金を交付する。 ○ 成果発表の機会を創出し、優良な事例を表彰する。	市民連携推進課
853	継続	高校生地域づくり実践プロジェクト事業	○ 高等学校の生徒が圏域内で取り組む地域振興や地域貢献に関する事業又は活動のための費用を助成する。 ○ 高等学校及び地域住民を対象とした交流会を開催する。 ○ 成果発表の機会を創出し、優良な事例を表彰する。	市民連携推進課

560	継続	氷都八戸パワーアッププロジェクト事業	○ 青森県スケート連盟へ指導者派遣業務を委託し、派遣を希望する幼稚園、保育園、小学校へスケート指導者を派遣し、スケート授業の補助を行う。 ○ 青森県スケート連盟へ教室運営を委託し、小学生を対象としたスケート教室を開催する。 ○ 競技用スラップスピードスケート靴とスケート用の砥石・砥ぎ台セットを、青森県スケート連盟を通して小学競技者へ無料貸付けする。 ○ ホッケーユーススターターキットを、青森県アイスホッケー連盟を通して小学競技者へ無料貸付けする。 ○ 中学競技者に対し、スケート競技用具購入に要する経費について、補助金を交付する。	スポーツ振興課
931	継続	はちとまジュニアアイスホッケー交流事業	○ 両市で開催される、アジアリーグアイスホッケーの東北フリーブレイズ、レッドイーグルス北海道のホーム戦前等に、小学生選抜チームによるアイスホッケー交流試合を行う。	スポーツ振興課
179	継続	はちのへ創業・事業承継サポートセンター運営事業	○ 創業及び事業承継の支援拠点として「はちのへ創業・事業承継サポートセンター」を運営する。 ○ 専属相談員及びインキュベーションマネージャー等による相談対応を常時実施する。 ○ セミナー開催、各種情報発信等により、創業希望者を支援する。 ○ 起業支援プラットフォームを運営し、創業者や創業希望者、学生等の交流機会を創出する。	商工課

187	継続	知的財産権対策支援事業	○ 知的財産権に関するセミナーを開催する。 ○ 知的財産権に関する各種相談対応・指導を実施する。 ○ 知的財産権取得・普及に関するリーフレットを作成する。 ○ 知的財産権の保護と戦略的な活用を促進するため、国内特許等を出願する中小企業者に対し補助金を交付する。	商工課
892	継続	地域企業課題解決支援事業	○ コーディネーターによる地域製造業等の課題発掘、課題解決に向けたコーディネート活動を実施する。 ○ 地域製造業等の新商品・新サービス開発活動に向けて施策説明会等を開催する。	商工課
895	継続	ナニヤドヤラ廻道ふるさとフェスタ開催事業	○ 圏域内の観光資源、地場産品、伝統芸能等を紹介する、圏域一体となった総合的なイベントを開催する。	商工課
859	継続	地域事業所人材獲得等支援事業	○ 圏域事業所の県内外への情報発信等の強化により、事業所の認知度や採用力向上のため、各種支援事業を実施する。	産業労政課
932	継続	はちとま観光PR事業	○ 苫小牧市との連携による観光PRを実施する。	観光課
933	継続	八戸都市圏交流プラザ運営事業	○ 八戸都市圏交流プラザ「8base（エイトベース）」の管理運営を行う。 ○ 八戸圏域ファンの創出・拡大を図るための交流事業を実施する。 ○ 各種媒体の活用や八戸圏域の食材を活用した食事の提供、地場産品の販売により八戸圏域の魅力をPRする。	観光課

909	継続	漆産業振興事業	○ 漆の安定的な供給システムの構築に向け、二戸、久慈両圏域と連携を図りながら、八戸圏域内でウルシを計画的に植栽するため、ウルシ苗木購入費用に補助金を交付する。	農林畜産課
240	継続	担い手総合支援事業	○ 八戸地域担い手育成総合支援協議会の行う担い手総合支援事業に対し、補助金を交付する。	農業経営振興センター
719	見直し	はちのへ縁結びプロジェクト事業	○ 縁結び志隊を通して、未婚者等に対し結婚支援に関するイベント情報を提供する。 ○ 関係団体と連携し、結婚支援に関するセミナーやイベントを開催する。 ○ あおもり出会いサポートセンターについて、県と県内市町村との共同運営を行う。 ○ あおもり出会いサポートセンターが運営するマッチングシステムの利用登録料の1/2を助成する。	子育て支援課
798	継続	市民後見推進事業	○ 市民後見推進協議会を開催する。 ○ 市民後見人養成研修を開催する。 ○ 市民後見人フォローアップ研修を開催する。	高齢福祉課
302	継続	ドクターカー運行事業	○ 医師を乗せて救急現場に直行するドクターカーを八戸市立市民病院に配備、運行する。 ○ ドクターカーの運行に係る高度医療機器の整備や更新を行う。	保健所 保健総務課
715	継続	不妊専門相談センター事業	○ 不妊・不育症に関する専門医師による面接相談を行う。 ○ 不妊専門相談センターの周知、積極的な活用を促進する。	保健所 すくすく親子健康課

390	継続	八戸圏域地域公共交通計画推進事業	○ 幹線ネットワークの利便性・持続性の向上、また、市町村内での移動利便性の確保・維持を図る。 ○ 公共交通の円滑な接続を図る。 ○ 公共交通の利用しやすさ・分かりやすさの向上を図る。	政策推進課
581	継続	広域的体験学習支援事業	○ 八戸圏域連携中枢都市圏内の小学生が、圏域内の文化・スポーツ等の公共施設を利用した体験学習を行う際のバス借上料及び施設入館料（使用料）を負担する。 ○ 八戸圏域連携中枢都市圏内の中学生が、圏域内にある地域企業での社会体験活動を行う際のバス借上料を負担する。	教育指導課

基本目標 4 住み続けたいまちをかたちづくる

【施策 2】拠点機能の強化と広域連携の推進

③ コンパクトシティの推進、空き家・空き店舗対策の強化

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
75	継続	中心商店街空き店舗・空き床解消事業	○ 中心商店街の特定エリア内の3ヶ月以上未利用の空き店舗等に出店する事業者に対し、改装費用の一部を補助する。	まちづくり推進課
851	見直し	空き家活用・住みかえ支援事業	○ 空き家実態調査を実施するとともに、データベースの構築や空き家ポータルサイトの運営、空き家の利活用の促進に関するPRを行う。 ○ 不動産等民間専門団体と連携して（仮称）はちのへ空き家解消ネットワークを立ち上げ、実態調査で把握した空き家の利活用及び解消を促進する。 ○ 空き家の流通促進を図るため、あんしん空き家流通促進事業補助金を交付する。 ○ 危険な空き家の解体を促進するため、危険空き家等除却事業補助金を交付する。 ○ 市民向け空き家活用相談会や高齢単身世帯等向け空き家発生予防セミナーを開催する。 ○ パートナシップ協定を結んだ金融機関と連携し、空き家の利活用の促進を図る。	都市政策課

基本目標 4 住み続けたいまちをかたちづくる

【施策 3】観光地域づくり・ブランディングの推進

① 観光ブランドの強化と誘客の推進

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
36	継続	南郷ジャズフェスティバル開催支援事業	○ 住民と市が一体となり開催する国内外の一流奏者出演のジャズフェスティバルに対し負担金を交付する。	南郷事務所
557	継続	スピードスケート国際大会誘致事業	○ 日本スケート連盟、青森県スケート連盟等と連携し、スピードスケート国際大会に関する情報収集に努め、誘致活動を行う。	長根屋内スケート場
117	継続	観光地施設整備事業	○ 地元団体等に業務委託し、既存の遊歩道やトイレの維持管理を実施する。 ○ ゴミ収集運搬処理を実施する。 ○ 観光地施設及び遊歩道等の修繕、改修を実施する。	観光課
736	継続	VISIT はちのへ活動支援事業	○ 八戸圏域版DMO「VISIT はちのへ」が取り組む各種事業に対し、補助金を交付する。	観光課
916	継続	旧柏崎小学校跡地広場整備事業	○ 旧柏崎小学校跡地に山車制作場所及び広場を整備する。	観光課
932	継続	はちとま観光PR事業	○ 苫小牧市との連携による観光PRを実施する。	観光課
1217	新規	全国朝市サミット開催支援事業	○ 全国朝市サミットの開催に係る費用を支援する。	観光課

基本目標 4 住み続けたいまちをかたちづくる

【施策 3】観光地域づくり・ブランディングの推進

② 観光客の受入態勢の整備

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
99	継続	種差海岸遊覧・日曜朝市循環バス運行事業	○ JR 鮫駅と JR 種差海岸駅間を遊覧する種差海岸遊覧バス（うみねこ号）と、中心街と館鼻岸壁朝市を循環する日曜朝市循環バス（いさば号）を運行する。	観光課
122	継続	観光案内所運営事業	○ はちのへ観光案内所を運営する。	観光課
736	継続	VISIT はちのへ活動支援事業	○ 八戸圏域版DMO「VISIT はちのへ」が取り組む各種事業に対し、補助金を交付する。	観光課

基本目標 4 住み続けたいまちをかたちづくる

【施策 3】観光地域づくり・ブランディングの推進

③ 文化財等の保存・活用による地域活性化

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
436	継続	無形民俗文化財後継者養成事業	○ 無形民俗文化財の後継者養成や保存・伝承に要する経費の一部を補助する。 ○ 八戸三社大祭山車祭り行事保存会の運営に要する経費の一部を補助する。	社会教育課
437	継続	民俗芸能のタベ開催事業	○ 民俗芸能団体の活性化と後継者養成などを目的とし、「民俗芸能のタベ」を開催する。	社会教育課
439	継続	えんぶり調査事業	○ 国重要無形民俗文化財「八戸のえんぶり」の詳細調査・記録作成 ○ 最終年度に詳細調査報告書を刊行する	社会教育課
823	継続	有形文化財保存・活用事業	○ 重要文化財清水寺観音堂防災設備等の保守点検に係る経費の一部を補助する。 ○ 国重要文化財櫛引八幡宮本殿ほか4棟の文化財建造物の保存修理に係る経費の一部を補助する。 ○ 八戸三社大祭に曳き出される江戸期の山車人形「太公望」の衣装修理に係る経費の一部を補助する。 ○ 補助事業者に対し、適切な事業実施のための指導・助言を行う。	社会教育課
854	継続	八戸三社大祭のユネスコ無形文化遺産 PR 事業	○ 文化庁及び山・鉾・屋台関係団体との連絡調整を行う。 ○ 主に後継者育成を目的とした周知事業を行う。 ○ 八戸三社大祭の担い手支援を行う。	社会教育課

1073	継続	八戸圏域文化財魅力発信事業	○ 八戸圏域（8市町村）の文化財を紹介し、周知・活用促進を図る文化財カードを作成する。 ○ 八戸圏域の文化財を紹介するHP作成・公開を行う。	社会教育課
1219	新規	「八戸三社大祭の山車行事」指定20周年事業	○ 国重要無形民俗文化財「八戸三社大祭の山車行事」の指定20周年記念講演会の開催を支援する。 ○ 国重要無形民俗文化財「八戸三社大祭の山車行事」の指定20周年を記念した横断幕を祭行列に掲げる。	社会教育課
441	継続	是川縄文の里整備事業	○ 史跡是川石器時代遺跡を整備する。 ○ 世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の保存と活用を行う。	是川縄文館
827	継続	埋蔵文化財の保存・活用事業	○ 国指定の重要文化財である出土品について、修理計画に基づき保存修理を実施。 ○ 出土品等の収蔵資料の公開と活用を図るため、資料の体系的な再整理・再収納を実施。 ○ 文化の振興を図るため、修理又は整理の終わった資料を活用した事業を実施。	是川縄文館
1037	継続	指定・認定文化財保存活用事業	○ 重要文化財を保存・修理する。 ○ 埋蔵文化財を活用する。	博物館

基本目標 4 住み続けたいまちをかたちづくる

【施策 4】時代にあった個性あふれる地域の形成

① アートのまちづくり・本のまち八戸の推進

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
78	継続	八戸ブックセンター事業	○ セレクト・ブックストア、貸館（読書会ルーム、カンヅメブース）、ギャラリー等の機能を持った八戸ブックセンターを運営する。 ○ 読書会、アカデミックトーク、執筆・出版ワークショップ、ブックフェス等、本に関する企画事業を実施する。 ○ ウェブサイト、SNS等により、本に関する情報発信を行う。	文化創造推進課
996	継続	市民による多彩な文化芸術活動振興事業	○ 市の附属機関である「はちのへ文化のまちづくりアドバイザーボード」委員より、「はちのへ文化のまちづくりプラン」（令和4年3月策定）の実施状況について調査審議するとともに、市の文化政策全般に対する助言や意見を頂く。 ○ 市民による文化芸術活動の振興に関する補助や支援制度の充実を行う。 ○ 文化芸術の振興に資する活動を表彰する。	文化創造推進課
1215	継続	はちのへアート広場事業	○ 文化芸術に携わる個人・団体や、文化芸術に様々な思い・関心を持った人達が、自主的に参加でき、緩やかに連携・協働していくことを目指すアートプラットフォーム「はちのへアート広場」を開催する。 ○ プラットフォームの事業として、スキルを有する多様な人材の確保・育成に取り組む。	文化創造推進課

1131	継続	文化施設の文化プログラム の充実・連携事業	○ 文化芸術の鑑賞機会の充実を始め、参加・体験やラーニング、創造型のプログラム、学校や地域へのアウトリーチや施設間連携などを通して、誰もが文化芸術に親しめる環境づくりに各施設の特徴を活かしながら取り組む。	文化創造推進課
956	継続	八戸市美術館運営事業	○ 展覧会・プロジェクトの実施を通じて「アート学び」の機会創出を図る。	美術館
126	継続	八戸ポータルミュージアム事業	○ 中心市街地に賑わいを創出する事業を実施する。 ○ 文化芸術の振興による地域の活性化を図る事業を実施する。 ○ ものづくりや観光の振興など地域の魅力を発信する事業を実施する。	八戸ポータルミュージアム
960	継続	“おすすめ！”キッズブック事業	○ 八戸ブックセンター、八戸市立図書館、こどもはっち、学校司書等の協力を得て、おすすめ絵本の情報を市民に提供する。 ○ 各関係機関と連携し、「本のまち八戸」事業の一環として、読み聞かせ会及び絵本展を実施する。	子育て支援課
523	継続	マイブック推進事業	○ 市内各小学校と特別支援学校の児童一人あたり地元書店で使える2,000円分(500円×4枚)のブッククーポンを配布する。 ○ 小学校を対象にブックリストに掲載の本を紹介したり、読み聞かせをしたりする出張ブックトークを実施する。	教育指導課
733	見直し	学校図書館支援事業	○ 学校司書を派遣し、学校図書館の機能の向上と充実のための支援を行う。	教育指導課
450	継続	八戸市ブックスタート事業	○ 乳児股関節脱臼検診の場で、乳児とその保護者にボランティアが絵本の読み聞かせを行い、絵本等の入ったブックスタートパックを配付する。	図書館

基本目標 4 住み続けたいまちをかたちづくる

【施策 4】時代にあった個性あふれる地域の形成

② スポーツ・健康まちづくりの推進

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
87	継続	地域スポーツチーム応援事業	○ 八戸市民キッズデーを設け、市が指定するプロスポーツチームのホームゲームに市内小学生を招待する。 ○ プロスポーツチームの選手等による指導並びにホームゲーム観戦促進等のための地域プロスポーツキッズチャレンジ促進事業を実施する。	スポーツ振興課
560	継続	氷都八戸パワーアッププロジェクト事業	○ 青森県スケート連盟へ指導者派遣業務を委託し、派遣を希望する幼稚園、保育園、小学校へスケート指導者を派遣し、スケート授業の補助を行う。 ○ 青森県スケート連盟へ教室運営を委託し、小学生を対象としたスケート教室を開催する。 ○ 競技用スラップスピードスケート靴とスケート用の砥石・砥ぎ台セットを、青森県スケート連盟を通して小学競技者へ無料貸付けする。 ○ ホッケーユーススターターキットを、青森県アイスホッケー連盟を通して小学競技者へ無料貸付けする。 ○ 中学競技者に対し、スケート競技用具購入に要する経費について、補助金を交付する。	スポーツ振興課
902	継続	スポーツコミッション支援事業	○ 「地域スポーツコミッション」による合宿誘致、プロスポーツチーム観戦促進等の事業を行う。	スポーツ振興課

1017	継続	フラットアリーナ 利用促進事業	○ X S M F L A T八戸株式会社との間で締結した「フラットアリーナの賃借に関する協定書」に基づき、年間営業時間のうち2,500時間を市が借上げて市民利用（競技者向け貸出、一般滑走、学校体育等）に供する。	スポーツ振興課
1126	継続	新体育館整備事業	○ 新八戸市体育館の設計、建設及び維持管理・運營業務に関する実施方針及び要求水準書等を作成する。	スポーツ振興課
557	継続	スピードスケート 国際大会誘致事業	○ 日本スケート連盟、青森県スケート連盟等と連携し、スピードスケート国際大会に関する情報収集に努め、誘致活動を行う。	長根屋内スケート場
926	継続	屋内スケート場活用 促進事業	○ 地域のスケート振興、競技力の向上に寄与するため、青森県スケート連盟が行うスピードスケート大会に要する経費について補助金を交付する。 ○ 地域住民の交流、市内外の交流人口の拡大に資するため、イベントやコンベンション等の誘致活動を実施する。 ○ 競技者の活躍を称えとともに、競技意欲の高揚を図り、当市スポーツの普及振興を図るため、スピードスケート記録更新者に報奨金を交付する。	長根屋内スケート場
1003	継続	八戸駅西地区エリア マネジメント導入 支援事業	○ 八戸駅かいわいで盛り上がり隊の事務を行い、有志による自主的な活動を支援する。 ○ 地権者による協議の場を設置し検討する。	都市政策課

基本目標 4 住み続けたいまちをかたちづくる

【施策 4】時代にあった個性あふれる地域の形成

③ 中心市街地活性化、陸奥湊駅前地区活性化の推進

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
1137	継続	はちのへ AI（アイ）中心街・バス活性化プロジェクト	○ デジタル技術を活用し、中心街への誘客推進と公共交通の利用促進を図る。 ○ 人流データ等を活用した中心街の賑わい創出やバス路線の最適化に向けた施策立案を行う。 ○ まちなか Wi-Fi とアプリを活用した効果的なイベントの開催による誘客推進や、中心街で利用できるデジタルクーポン等のインセンティブによる回遊促進を図る等、まちの活性化を推進する。 ○ 公共交通事業においては、「バス IC カード」及び「AI カメラ」等のデータを活用した人流分析システムの開発を行い、バス路線の最適化等の検討を行う。	政策推進課、まちづくり推進課
76	継続	はちのへホコテン開催支援事業	○ 「はちのへホコテン」の実施主体に対し、賑わい創出事業の費用の一部を補助する。	まちづくり推進課
482	継続	花小路整備支援事業	○ 花小路周辺地区まちづくり協議会に対し、地域のまちづくりの推進のために行う事業費の一部を補助する。	まちづくり推進課
483	継続	本八戸駅通り地区整備事業	○ 本八戸駅を利用する市民や市外から来訪する方にとって中心街への玄関口となる本八戸駅通りを、歩行者優先のコミュニティ道路として再整備する。 ○ 歴史的資源への回遊性向上や良好な街並みの形成を図るため、生活道路の美装化に取り組む。	まちづくり推進課

			○ まちづくり協定の区域内における建物の修景等の取組に対し、補助金を交付する。	
488	継続	十三日町・十六日町地区再整備支援事業	○ 良好な市街地環境の形成やまちなか居住促進など、中心市街地活性化に資する民間再開発事業に対し補助金を交付する。	まちづくり推進課
905	継続	湊地区まちづくり事業	○ 官民連携により、陸奥湊駅前市場街の再整備に取り組む。 ○ まちづくり会社及び認定まちづくり協議会の活動に対する支援を行う。	まちづくり推進課
1018	継続	八日町番町地区まちづくり支援事業	○ 八日町番町地区の民間まちづくり事業の推進を図るため、実施主体への支援を行う。	まちづくり推進課
1060	継続	中心街ストリートデザイン事業	○ 三日町・十三日町の街路をひと中心の空間へ転換することを目指し、関係者との合意形成を図る。 ○ ビジョンを策定し、ビジョンに沿った街路空間の再編を図るとともに、民有地を含む街路空間での商業活動を推進する。	まちづくり推進課
78	継続	八戸ブックセンター事業	○ セレクト・ブックストア、貸館（読書会ルーム、カンヅメブース）、ギャラリー等の機能を持った八戸ブックセンターを運営する。 ○ 読書会、アカデミックトーク、執筆・出版ワークショップ、ブックフェス等、本に関する企画事業を実施する。 ○ ウェブサイト、SNS等により、本に関する情報発信を行う。	文化創造推進課

562	継続	アートのまちづくり事業	○ 「はちのへ文化のまちづくりプラン」（令和４年３月策定）に掲載の各種取組を実施する。 ○ 三陸国際芸術祭との連携企画の実施により、文化芸術を通じた国際交流の推進を図る。 ○ 障がい者等誰もが鑑賞・参加が可能な文化プログラムの検討を行う。	文化創造推進課
890	継続	八戸まちなか広場事業	○ 中心市街地の賑わい創出につながるイベント等を開催する。	八戸ポータルミュージアム
378	継続	無電柱化推進事業	○ 「くらしのみちゾーン基本計画」を含む「（仮称）八戸市無電柱化推進計画」を作成し、中心市街地における一層の無電柱化やバリアフリー化を進めるとともに、緊急輸送道路及び景観重点地区における無電柱化を推進する。 ○ 市道番町線、中央停車場線における無電柱化を推進する。	道路建設課

基本目標 4 住み続けたいまちをかたちづくる

【施策 4】時代にあった個性あふれる地域の形成

④ 地方創生 SDGs の推進

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
1076	継続	SDGs 情報発信・啓発事業	○ SDGs に対する理解向上を図るため、市職員と青年会議所会員企業等、官民合同の研修を実施する。 ○ SDGs に対する理解向上を図るため、市民向け講演会を開催する。 ○ 市内高等教育機関や企業が取り組む SDGs に関する取組の情報を発信する。	政策推進課
1009	継続	海洋ゴミ回収事業	○ 海岸漂着物回収事業を実施する。 ○ 入網ごみ回収事業を実施する。	環境政策課
1134	新規	八戸市道路照明灯 LED 化エスコ事業	○ 民間事業者の技術力等を活用し、エスコ事業により LED 灯以外の道路照明灯の LED 化を図る。 ○ 令和 5 年 12 月末までに交換工事を実施した LED 灯について、令和 6 年 1 月から令和 15 年 12 月までの 10 年間、事業者が包括的維持管理を行う。	道路維持課

基本目標 4 住み続けたいまちをかたちづくる

【施策 4】時代にあった個性あふれる地域の形成

⑤ Society5.0に向けた未来技術の活用による生産性向上と新たな産業の創出

事業 番号	事業 区分	事業名称	取組概要	部署名
1137	継続	はちのへ AI（アイ）中心街・バス活性化プロジェクト	○ デジタル技術を活用し、中心街への誘客推進と公共交通の利用促進を図る。 ○ 人流データ等を活用した中心街の賑わい創出やバス路線の最適化に向けた施策立案を行う。 ○ まちなか Wi-Fi とアプリを活用した効果的なイベントの開催による誘客推進や、中心街で使用できるデジタルクーポン等のインセンティブによる回遊促進を図る等、まちの活性化を推進する。 ○ 公共交通事業においては、「バス IC カード」及び「AI カメラ」等のデータを活用した人流分析システムの開発を行い、バス路線の最適化等の検討を行う。	政策推進課、まちづくり推進課
1040	継続	行政手続オンライン化推進事業	○ 国や県が管理する電子申請システム等を活用し、各種行政手続への電子申請の導入を推進する。	情報政策課
1041	継続	ICT活用による業務効率化推進事業	○ 庁内の定型業務を対象に RPA（ロボティクス・プロセス・オートメーション）を導入する。 ○ 紙媒体の文字情報を読み取り、電子テキスト化するため、AI を活用し、識字率を高めた OCR（オプティカル・キャラクター・レコグニション）を導入する。	情報政策課

1151	継続	いきいきとしたデジタル社会推進事業	○ ITフォーラムの開催やワークショップを実施し、地域におけるデジタル人材育成に係る取組を実施する。また、地域 IT 事業者や地域中小企業が情報を共有するためのグループウェアを構築し、中小企業のデジタル化の推進やデジタル化による地域経済活性化に繋げていく取組を実施する。	情報政策課
1214	新規	八戸市窓口業務改革プロジェクト	○ 書かない・待たない・来ない窓口サービスの導入や、申請手続きの約40%をデジタル化するなど、住民利便性と業務効率化を図る。	情報政策課
1159	継続	児童科学館改修事業	○ 利便性及び快適性向上のために、空調設備を整備するとともに、トイレを全面改修する。 ○ 老朽化したプラネタリウムを全面改修する。 ○ 展示物リニューアルに向けて実施設計を策定する。	総合教育センター